

ちょっと昔のおもしろ体験

「むかしの道具を見て聴いて触ってみよう」

2/5
(日)

昔の道具に学ぶ、エコ生活



内 容 写真にある、みの、手桶、たらい、洗濯板、箱膳、竹の水筒、木の水切りかご、どれも身近な素材から作られています。例えば、みのは、わらで出来ていますが昔、日本人はわらを「お米の親」として、日用品、肥料、燃料へと廃棄することなく、すべて活用していました。今は、物が大量生産されています。その一方でリサイクル、エコ活動も広がっています。昔の道具からエコについて考えてみませんか。当日は今エコバックとして提案したい風呂敷包みもお伝えします。基本となる結び方から、荷物の形に合わせた包み方、風呂敷バック、防災グッズにもなる風呂敷リュックサックまで「今すぐ使える」風呂敷の包み方をお伝えします。

日 時 令和5年2月5日（日） 10：00～12：00

13：00～15：00

場 所 島田市博物館 分館（旧桜井家住宅）

対 象 どなたでも参加大歓迎（参加者多数の場合は少し待っていただく場合があります）

参加料 入館料のみ（中学生以下は入館料無料）

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、予定が変更になる可能性があります。

詳細はホームページ・フェイスブックをご覧ください。

〒427-0037 静岡県島田市河原2丁目16番5号 TEL・FAX (0547) 34-3216

島田市博物館分館